

別府市と BEAMS による学生参加型編集ワークショップが開講！

## BEPPU\* Local Paragraphs 2020

### \* 概要 \*

これまで別府市とセレクトショップ「ビームス」は「BEAMS EYE on BEPPU」を通して永く愛されるおみやげものの開発や、まちの活性化の鍵を握る様々な事業者やサービスにまつわる情報発信を行い、別府の多彩な魅力を探ってきました。

しかし2020年、COVID-19の広まりによる世界的な危機的状況を受け、日本国内における「地方＝ローカル」は、否応なくその足元を見つめ直す必要に迫られており、日本有数の観光都市である別府市もその例外ではありません。

ある地域が抱える固有の課題に向き合ううえで、行政区ひいては国境をも越えた対話の中に未来を見据えるヒントがあるのではないか――

その仮説に立ち、別府市はコロナ禍以降の地方の生活／経済活動／学びに焦点を当てたプロジェクト「BEPPU\* Local Paragraphs 2020」を立ち上げます。

本プロジェクトでは、別府市内の大学に通う学生の中からプロジェクトメンバーを募集し、ゲスト編集者とともに各制作チームを編成します。

リサーチ／企画／ワークショップ／コンテンツ制作を通じて、新たな共有知を紡ぎ出します。

みなさん奮ってご応募ください。

### **\* 募集要項 \***

プロジェクトの始動にあたって、  
本企画の趣旨に賛同し、  
ゲスト編集者とともにタブロイド制作のための  
オンラインミーティング／ワークショップ／編集作業に  
参加できるメンバーを募集します。

定例ミーティングはオンラインでの実施を検討中  
キックオフミーティングおよびワークショップは別府市内での開催を予定  
※事情により出向くことが難しい場合はオンラインでの参加も可とします。

### **\* 応募資格 \***

別府市内の大学・短期大学あるいは大学院に通う学生  
(別府大学/短期大学部/大学院・立命館アジア太平洋大学・別府溝部学園短期大学)  
居住地域は問いません。  
また編集／コンテンツ制作経験の有無も一切問いません。  
※帰国中の留学生もオンラインにて参加可能です

### **\* 募集人数 \***

15 人程度(増減あり)  
応募フォームの志望動機から選考

### **\* 応募方法 \***

2020 年 10 月 18 日(日)17:00 までに  
応募フォーム(下記 Google フォームリンク)からご応募ください。



<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeyZeNSy-R6IKikPFFTZJZRz7MFGUNgJcIoDBL5aXYrb5BVg/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0>

- 1) 氏名(ふりがな)
- 2) 年齢
- 3) 出身地(都道府県/市町村)
- 4) 所属大学/学部/専攻/学年
- 5) 連絡先(電話番号/メールアドレス)
- 6) 応募動機 ※ご自由にお書きください。

### \* 参加費用 \*

無料

※ワークショップ会場までの交通費及びオンラインで参加される場合の通信料はご負担願います  
※この企画は別府市の学生エールプロジェクトと連動しています。詳細は以下をご参照ください。



[https://www.city.beppu.oita.jp/seikatu/kenkou\\_iryuu/kansensyou\\_nanbyoutou/corona\\_gakusei.html](https://www.city.beppu.oita.jp/seikatu/kenkou_iryuu/kansensyou_nanbyoutou/corona_gakusei.html)

### \* スケジュール \*

- 10/18(日) = 応募〆切
- 10/23(金) = プロジェクトメンバー発表
- 10/31(土) = 別府市内 / オンラインでキックオフ MTG
- 11~12月 = 編集ワークショップ開催 / タブロイド制作作業
- 2021年1月 = 校了
- 2月 = タブロイド完成 / 配布開始

#### ゲスト編集者

##### 川田 洋平

編集者。2013年にハイパーローカルな東京23区シティカルチャーガイド『TOMagazine』を立ち上げ、以降6号目まで編集長を務める。2015年に独立し、書籍や広告等の編集ディレクションを中心に手がける。おもなディレクションワークにカルチャー雑誌『STUDIO VOICE』(INFASパブリケーションズ)ほか。

##### 桜井 祐

TISSUE Inc. 共同設立者 / 編集者。大学院修了後、出版社などを経て、2017年クリエイティブディレクションを中心に行うTISSUE Inc. / 出版レーベル TISSUE PAPERS を設立。主な仕事にエイベックス「majotae」エディトリアルディレクション、世田谷文学館「植草甚一スクラップ・ブック展」展示ディレクション、資生堂『花椿(Web版・雑誌版)』編集アドバイザー、長崎市「長崎アートプロジェクト」キュレーションなど。大阪芸術大学非常勤講師。

##### 瀬下 翔太

1991年、埼玉県生まれ。編集者、ディレクター。NPO法人 bootopia 代表理事。慶應義塾大学環境情報学部卒業。国内外のオルタナティブなデザイン事例を紹介するウェブマガジン「design alternatives」、批評とメディアの運動体「Rhetorica」の企画・編集を行う。2015年に島根県鹿足郡津和野町に移住。町内唯一の高校・島根県立津和野高校に通う生徒を対象とする教育型下宿を運営。